

沼田町長 金 平 嘉 則 様

沼田町代表監査委員 金 子 幸 保

沼田町監査委員 鵜 野 範 之

平成 2 8 年度沼田町歳入歳出決算審査意見書

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項の規定によって、平成 2 8 年度沼田町一般会計及び各特別会計歳入歳出決算並びに関係帳簿、証書類を審査した結果、その意見は下記のとおりである。

記

1. 審査の対象

- (1) 平成 2 8 年度 沼田町一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成 2 8 年度 沼田町養護老人ホーム特別会計歳入歳出決算
- (3) 平成 2 8 年度 沼田町特別養護老人ホーム特別会計歳入歳出決算
- (4) 平成 2 8 年度 沼田町高齢者グループホーム特別会計歳入歳出決算
- (5) 平成 2 8 年度 沼田町介護保険特別会計歳入歳出決算
- (6) 平成 2 8 年度 沼田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- (7) 平成 2 8 年度 沼田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (8) 平成 2 8 年度 沼田町公共下水道特別会計歳入歳出決算

2. 審査の期間

平成 2 9 年 7 月 2 6 日から平成 2 9 年 8 月 4 日までの 5 日間

3. 審査の主眼

- (1) 会計記録の正当性及び計数の確認
- (2) 予算執行の適否
- (3) 財産運営の妥当性

以上の点に主眼をおき、関係諸帳簿の審査及び証書類との照合、更に必要に応じ担当課から資料の提出及び説明を求め、既往の監査の結果を参考にしながら審査の適正を期した。

4. 審査の結果

(1) 予算と決算の状況

別紙一覧のとおり

(2) 決算の適否について

慎重に審査した結果、適正なものとして認める。

(3) 審査における意見

平成28年度決算において、一般会計で102,951千円（前年比8,109千円減）特別会計で111,949千円（同、5,028千円増）合計で前年比3,081千円減の214,899千円が黒字計上された。基金については、前年比133,205千円減の3,579,679千円（備荒込み4,099,227千円）の残高を計上すると共に、町債前年比13,030千円増の2,897,432千円となっている。この形の中で実質公債費比率は前年を1.0ポイント下回る2.0%で、健全化に大きく前進しているところであり、職員各位の努力に敬意を表します。

今後とも、健全財政を維持しつつも、長期的展望に立って町の活性化に資する資金運用と財政運営を望みます。

○福祉事業の見直しについて

本町の福祉・健康事業については、補助事業・単費事業を問わず、メニューも多く、手厚く実施され、住民に好評を得ているところであるが、主要事業の決算結果を見ると、予算に対して執行率が悪く、不用額として多額の予算が使われておりません。

住民にとって、使い勝手の良い事業でなければと思います。どこに原因があるのか十分な検討が必要と思われます。

町の方針である、『ずっと「支える」もっと「はばたく」雪国の理想郷』と心から思えるよう効率的で事業効果のある定住支援策として、事業の見直しを望むものである。